

浜松市立伊目小学校 コミュニティ・スクールだより

①コミュニティスクールについて

学校運営協議会を設置している学校のことです。伊目小学校はかげさまで3年目になりました。学校運営協議会には、保護者や地域のみなさんも学校運営の当事者として計画作りから加わりますので、参加された皆さんの声を生かした学校運営ができ、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。

②コミュニティ・スクールで期待される効果

◆子供たちにとって

- ・学校だけでは実現できない豊かで多様な体験や学びが充実します。
- ・多くの人と関わることにより、夢と希望を持つことができます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。

◆教職員にとって

- ・地域のみなさんの理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ・地域のみなさんの協力により、教育活動の充実と子供と向き合う時間の確保につながります。

◆保護者にとって

- ・保護者同士や地域のみなさんとの人間関係が構築できます。
- ・学校や地域に対する理解が深まります。
- ・地域の中で子供が育てられているという安心感があります。

◆地域のみなさんにとって

- ・経験を生かすことで、子供たちや地域の役に立っているという充実感につながります。
- ・学校と連携・協働して子供たちを育てることにより、地域活性化につながります。

③伊目小学校運営協議会委員の皆さん

会長

白柳和義(元自治会長)

副会長

加茂俊武(浜松市議会議員)

委員

中村智美(自治会長)

影山純市(前自治会長)

白柳雅臣(みのり会会長)

影山陽一(伊目祭典実行委員長)

久保直人(学校支援CD)

影山卓也(子ども会会長)

加茂哲治(PTA会長)

長谷川郁展(PTA副会長)

学校支援CD 太田かおり

②第1回学校運営協議会開催の様子

4月10日(水)に第1回学校運営協議会が開催されました。
主に以下の内容で会を進行しました。

- ・令和6年度の学校経営方針について「いじめ防止基本方針」含む
- ・夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について
- ・生き生き学校(夏)について・本年度の目標について

熟議に先立ち、委員のみなさんには各クラスをまわって、子供たちの元気に学ぶ姿を見ていただきました。

今年度も学校・地域・保護者の絆をより一層深め実りある一年になるよう努めてまいります。

